

所管事務調査報告書（案）

委員会名	社会文教委員会
調査研究 テーマ	飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について
テーマ設定の 背景	・高齢化、人口減少が進む社会情勢において、この計画の策定により高齢者への支援、介護サービス等の在り方の方向性等が決定し、その結果は介護保険料額に影響するなど、市民生活への影響も大きいものである。当市で将来にわたり引き続き、高齢者が安心して健やかに暮らせるまちづくりを目指して、調査、研究を進める。
調査研究の 経過・結果	<p>〔課題整理〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第8期介護保険事業計画の進捗状況等について、執行機関から報告を受けるとともに、「議会による行政評価」や「予算決算の審査」の質疑等をとおして、当市の取り組みを振り返り課題等を抽出する。</li> <li>・議会報告・意見交換会の分科会を、少人数のグループワーク形式により運営し、市民から身近な介護の課題を吸い上げ、課題等を抽出する。</li> <li>・市内で介護事業を運営する法人等への聞き取りにより課題等を抽出する。</li> </ul> <p>〔取組経過〕 ※事前の取り組み内容も含む〔令和5年から6年にかけて〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 5月17日 社会文教委員会管内視察 東鼎ふれあいサロン、いいだ成年後見センター、中部デイサービスの視察 所管事務調査項目の方向性について共有</li> <li>➤ 6月16日 社会文教委員会 所管事務調査項目として決定、閉会中の継続調査とすることを決定。</li> <li>6月16日 委員会協議会 飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定に向けた取組みの概要について説明を受け・質疑。</li> <li>➤ 7月18日 委員会協議会（勉強会） 介護保険制度の創設背景、改正経緯、しくみの変遷等の説明を受け、質疑。</li> <li>➤ 7月20・21日 委員会（分科会） 議会による行政評価ステップ1（説明・質疑）、事務事業の選定 介護保険制度に関係する事務事業5事業を選定</li> <li>➤ 8月2・3日 委員会（分科会） 議会による行政評価ステップ3（意見集約）、事務事業の説明・質疑</li> <li>➤ 8月21日 委員会（分科会） 議会による行政評価ステップ4（事務事業評価の取りまとめ）</li> <li>8月21日 委員会協議会 議会報告・意見交換会のテーマを「高齢者が（あなたが高齢者になっても）安心して地域で暮らしていくためには」とし実施案について決定</li> <li>➤ 9月7・8日 委員会（分科会） 決算認定審査を通しての質疑、議会による行政評価 委員会意見集約</li> <li>9月8日 委員会協議会</li> </ul>

	<p>飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定の方向性等について現状の考え方の説明をうけ、質疑。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 9月22日 委員会協議会（勉強会） 議会報告・意見交換会の運営方法の確認</li> <li>➤ 9月27日 議会による行政評価に関し市へ提言 介護保険制度に関係する事務事業4事業に関し評価、提案。 1事業は、所管事務調査からの提案等に包含することを確認。</li> <li>➤ 10月3日～6日、11日～13日 議会報告・意見交換会 「高齢者が（あなたが高齢者になっても）安心して地域で暮らしていくためには」をテーマに、市内7ブロック、10会場でいわゆるワールドカフェ形式による意見交換を実施。 参加いただいた市民 194人、寄せられた意見数 419</li> <li>➤ 10月20日 委員会協議会 議会報告・意見交換会で寄せられた意見等に関する意見交換。</li> <li>➤ 10月24日 委員会協議会 飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の素案について説明を受け質疑。</li> <li>➤ 11月2日 議員活動 社会福祉法人ゆいの里との意見交換</li> <li>➤ 11月9日 議員活動 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会との意見交換 NPO 法人あやめとの意見交換</li> <li>➤ 11月10日 委員会協議会 社会福祉法人萱垣会と、「介護人材の確保に向けた取組みについて」、「介護現場での課題等について」、「地域包括支援センターの運営について」の意見交換</li> <li>➤ 11月13日 委員会協議会 議会報告・意見交換会、事業者との意見交換会から抽出した課題等に係る協議</li> <li>➤ 11月21日 委員会協議会（勉強会） これまでの調査研究活動をもとに明確になった課題ごとに、市民の皆さんから寄せられた意見を手元に置きながら、来年度以降の介護保険事業と高齢者政策のあり方について意見交換実施。</li> <li>➤ 12月12日 委員会協議会 所管事務調査による活動の確認、市側への政策提案内容の確認</li> <li>➤ 12月20日 全員協議会 市側への政策提案内容について、報告・協議事項として扱い、委員長から全議員に対し経過、概要等を説明し、政策提案を共有した。</li> <li>➤ 12月21日 政策提案書の手交 副市長立会いの下、正副委員長から所管部局の健康福祉部長に政策提案書を手交するとともに、概要を説明。</li> <li>➤ 2月19日 全員協議会 報告・協議事項で、執行機関側が策定した「飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の概要説明と政策提案に対する対応状況の説明を受け質疑。</li> <li>➤ 2月26日 委員会協議会（勉強会） 令和6年度第1回定例会における委員会及び分科会での議案審査へ向けて委員間で論点等を共有。</li> <li>➤ 3月5日及び6日 委員会及び分科会 議案及び予算案の審査</li> </ul>
--	--

	<p>[調査研究結果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・協議会における協議事項として、また第3回定例会の決算審査において、市の介護保険事業の現状等の説明を受け、質疑をとおして課題への気づきや認識を深めた。</li><li>・議会報告・意見交換会第2分科会で寄せられた意見は、内容により①総論、②回予防の取り組み、③相談内容等、④介護サービスの課題の項目ごと集約（別紙参照）</li><li>・こうした取り組みで明らかとなった論点や課題、政策の方向性について、議員間討議を行ない委員間でしっかりと共有した上で、来年度以降の介護保険事業と高齢者政策のあり方について担当部局と意見交換を行い、さらなる共有を図った。</li><li>・これらの調査取組から委員間で共有できた課題解決のための提案事項を確認し、別紙「飯田市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について」に関わる政策提案としてまとめた。</li><li>・令和6年度第1回定例会における委員会及び分科会での議案審査を通して政策提案等への対応状況等を確認。</li></ul>
--	---